

通所体験教室 あうる

札幌報恩会では、毎年中学校・高校の夏・冬休みを利用して「通所体験教室」を行なっています。

中学生・高校生の方を対象に楽しく通所体験をしていただければと思い、今年も冬休みの1月10日(水)～12日(金)の3日間で『あうる』を開催しましたので、活動の内容を紹介させていただきます。

1日目

1月10日(水)

ひまわりで開所式を行ないました。職員と参加者の皆さんで順番に自己紹介をした後、事業所紹介をしました。午後からの創作活動では、アルバムの台紙にインクを使って雪の結晶と雪だるまを描きました。シールも貼り付け、自分だけの台紙を作ることが出来ました。



2日目

1月11日(木)

午前のおやつ作りでは、ミニホットドッグとイチゴジャムパイを作りました。作り方を聞きながら、一生懸命材料を混ぜたり生地をジャム塗ったりしてくれました。出来上がった物は午後の作業体験の後に美味しく頂きました。

作業体験では、椎茸班、下請班、ワークショップ班、お日さま(レクレーション)に分かれて行いました。初めての作業体験の方もいらっしゃいましたが、皆さん一生懸命に作業をする事が出来ました。



3日目

1月12日(金)

午前に作業体験、午後にアルバムの仕上げを行いました。3日間の写真を自分で選んでレイアウトを考えながら貼り付けました。最終日なので最後に閉所式を行い、自分たちで作ったアルバムをお渡しして冬のあうるは閉会となりました。



今回のあうるは楽しい経験となりましたでしょうか？
どうぞまたのご利用をお待ちしております。

